

第2章

船内向け自主改善活動（WIB）実施方法

図2-1 解説書

2.1 概要

WIB マニュアル（図2-2）は全ページ、ストーリー漫画になっており、船員災害防止の流れ、船内労働安全衛生マネジメントシステム、自主改善活動の方法、チェックリストの良い改善事例の使い方などを、10～20分程度で読むことができます。船舶は、船種、大きさ、海域により、仕様・船内設備が大きく異なります。自主改善活動の基本的な考え方は、個々の船舶ごとに働く人自らが自主的に船内を改善することです。

「自分たちの職場は自分



出所：安全推進員テキスト・漁業の安全を守る7つのポイント・船の安全チェックリストより抜粋。

図 2-2 国土交通省船内版自主改善活動のすすめ（左）安全推進員テキスト（右）



たちで守る。だから自分たちで点検して，自分たちで改善していく」と考えて，参加者1人1人が自ら安全対策を作り，労働災害の未然防止を図ることです。本書で紹介しているチェックリストなどのツールや良い改善事例は，皆さん（1人でもできます）の活動をお手伝いするものです。準備としては，本書に掲載していますチェックリスト，改善すすめ方シートを活用してください。本書の他，国土交通省，または船員災害防止協会のホームページからダウンロードできます。

簡易版の漁業者向けマニュアルは，全国漁業就業者確保育成センターのホームページから無料でダウンロードできます。

2.2 具体的な進め方

WIB 研修会は、図2-3のようにステップを踏んで実施できるように工夫をしています。

はじめに労働災害の実態を知り、リスクアセスメントの重要性や、職場の改善について理解をします。

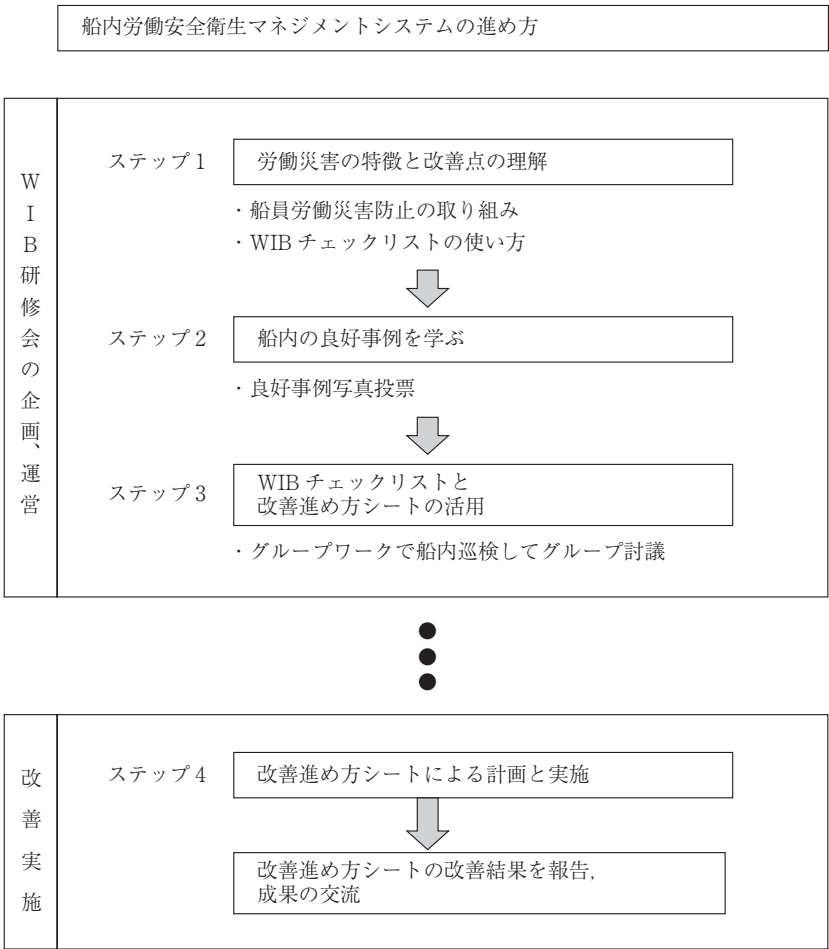
次に、チェックリストの使い方について説明します。他の船内での良好な事例を学ぶために、写真を見ながら、自分にとって「いいな」と思った改善事例を選びます。「いいな」と思った事例は、自分自身の職場でも活用できる良い事例だとみなされます。

そして、28項目のチェックリストを使って、実際に自分の職場を点検してみます。比較的簡単に実施ができ、低コストで効果のあるものに「優先します」をチェックします。

職場の点検が終わったら、「改善すすめ方シート」を使って、最初に取りかかる3つの改善項目を記入します。それは、比較的簡単に実施ができ、低コストで効果のあるものから取りかかります。どんなにすばらしい改善でも、費用が大幅にかかったり、手間がかかりすぎたり、技術的に困難な案件であれば改善は実施されず、結局は絵に描いた餅で終わってしまいます。チェックリストの「優先します」に記入されていれば、スムーズに選択できます。改善項目が決まれば、具体的な日程や実施日を決めて記入し、改善が終わったら実施した内容と写真をつければよいのです（写真は拡大して、事務所の壁や船内に掲示すると、改善が完了できたと感じ自信につながります）。

本書では、順番に読んでいくと WIB の方法について自然に理解できるように構成しています。

図 2－3 WIB の実施方法



ステップ1 良い改善事例の選択

参加人数分の赤と黄色のポストイットを用意してください。参加者それぞれで、一番良いと思う事例に赤いポストイット、二番目に良いと思う事例に黄色いポストイットを写真に貼りつけてください（色は、2色が異なっていれば何でも結構です）。一番投票が多かったものが、みなさんが必要と思う事例です。良い改善事例を参考にしながら、改善案を考えてみましょう。

図2-4 良い改善事例の選択



準備1 良い改善事例の写真を拡大コピーして壁に貼ってください。

準備2 参加者に赤と黄色のポストイットを1枚ずつ配布してください。
（ポストイットは、2色で異なる色でしたら何でも結構です）

実施 参加者それぞれが、一番良いと思う事例に赤いポストイット、二番目に良いと思う事例に黄色いポストイットを写真に直接貼り付けてください。

最後に集計をして、どのような改善に人気があったかを発表してください。

- コピーできない，ポストイットがない，写真などを貼る場所が取れない，人数が少ないなどの理由でこの方法をできない場合は，このテキストを用いて，各自で「一番良い写真」，「二番目に良い写真」を1つずつ選んで，チェックしてください。

（最後に，責任者に渡してください。責任者は集計をして，どのような改善が人気だったかを示してください）

様式1 良い改善事例

1. 転落・転倒を防止します

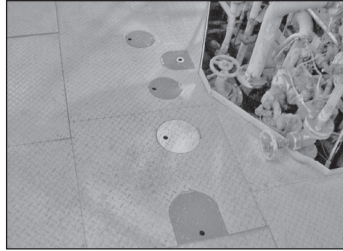
一番良い		二番目に良い	
------	--	--------	--



ステップには警戒塗装と滑り止め

4. 色で識別します

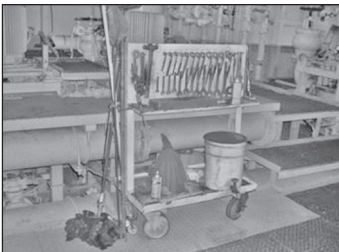
一番良い		二番目に良い	
------	--	--------	--



床面のふたが色分け

2. 使いやすい道具置きがあります

一番良い		二番目に良い	
------	--	--------	--



作業に便利な可動式道具入れ

5. 情報を共有します

一番良い		二番目に良い	
------	--	--------	--



作業内容を写真入りでわかりやすく

3. 衝突を防止します

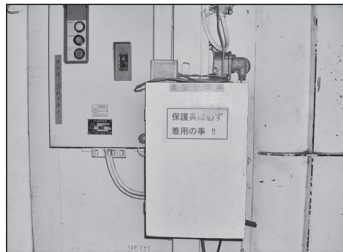
一番良い		二番目に良い	
------	--	--------	--



見づらい所にはミラーの設置

6. 作業を確認します

一番良い		二番目に良い	
------	--	--------	--



作業する前に必ず保護具を確認する

7. 職場の環境を改善します

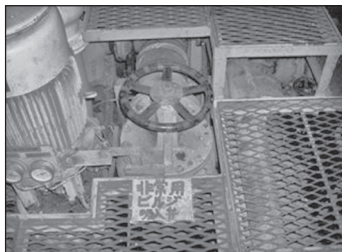
一番良い	二番目に良い	
------	--------	--



作業中の暑さをやわらげるスポットクーラー

10. 非常時の設備はわかりやすくします

一番良い	二番目に良い	
------	--------	--



非常設備は、色と文字で表示

8. 誤操作を防止します

一番良い	二番目に良い	
------	--------	--

エラー防止の手作りカバー
(発泡スチロール製)

11. 作業に必要なものは近くに置きます

一番良い	二番目に良い	
------	--------	--



手近なところに脚立を配備

9. 身体を保護します

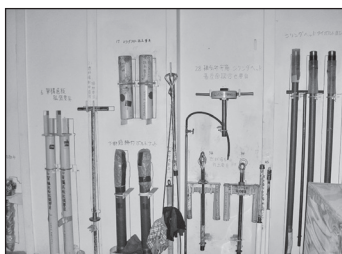
一番良い	二番目に良い	
------	--------	--



衝突防止の緩衝材

12. 足りない部品が一目でわかります

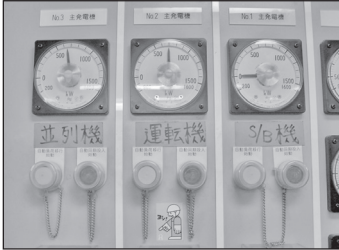
一番良い	二番目に良い	
------	--------	--



補給部品の影をマジックでなぞる

13. 機械にわかりやすい表示をつけます

一番良い	二番目に良い	
------	--------	--



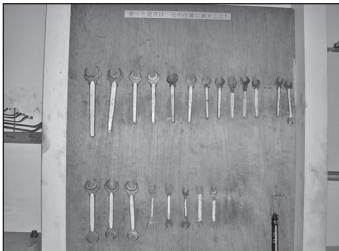
16. 多段階の棚と、吊り具を使っています

一番良い	二番目に良い	
------	--------	--



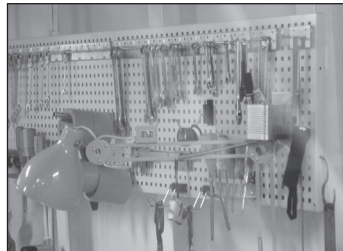
14. 工具の整理整頓

一番良い	二番目に良い	
------	--------	--



17. ボードを使って機能的に整理します

一番良い	二番目に良い	
------	--------	--



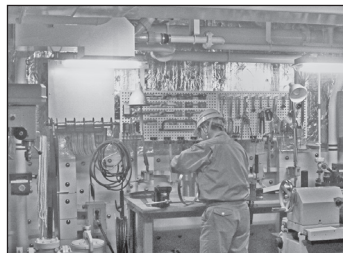
15. スイッチの色分け

一番良い	二番目に良い	
------	--------	--



18. 良い姿勢でできる作業台があります

一番良い	二番目に良い	
------	--------	--



ひじの高さで作業ができる

19. 危険物にはわかりやすい表示

一番良い		二番目に良い	
------	--	--------	--



22. ホースの切断防護柵

一番良い		二番目に良い	
------	--	--------	--



20. 非常時の停止ボタンはわかりやすく

一番良い		二番目に良い	
------	--	--------	--



23. 監視モニター

一番良い		二番目に良い	
------	--	--------	--



21. 滑りにくい床塗装

一番良い		二番目に良い	
------	--	--------	--



ステップ2 チェックリストによる点検

チェックリストの各項目に目を通して「今のままで良い」、「改善が必要」、「優先します」にチェックしてください。点検する際のポイントは、日常のイメージを膨らませることです。働いているときに、どこにぶつけたか、どこで足を滑らせたか、どこで挟まれそうになったかをイメージしてください。事故が起こる前に直すことができれば、忙しい時、疲れている時、ふと気が緩んだ時に・・・ぶつかったり、つまずいたり、挟まれたりして、怪我をしなくて済みます。

自由記入欄には、良い改善事例や悪い例、さらに問題にした対策に関する情

図2-5 チェックリストの記入方法

実施日 27 年 5 月 ○ 日		実施者 ○ ○		
項 目	今のま まで良い	改善が 必要	優先 します	
整理・整頓				
1. 使用しない器具は、所定の場所に置いてあります。 (自由記述欄)	今のま まで良い ☒	改善が 必要 ☐	優先 します ☐	
2. 工具、漁具などのために、使いやす くわかりやすい棚、場所があります。 (自由記述欄) ○○に棚を作る	今のま まで良い ☐	改善が 必要 ☒	優先 します ☒	
3. 人や資材が動けるように、通路の境 界線には印があります。 (自由記述欄)	今のま まで良い ☐	改善が 必要 ☐	優先 します ☐	
4. 通路は、障害物やつまずくおそれ がないよう整備しています。 (自由記述欄)	今のま まで良い ☐	改善が 必要 ☐	優先 します ☐	

報や、意見を書き留めてください。

1～28 項目のうち「改善が必要」の□にチェックをつけ、「優先します」がついている項目から、優先順位が高いものを3つ選んでください。

図 2－6 船内での点検（左：機関部、右：甲板部）

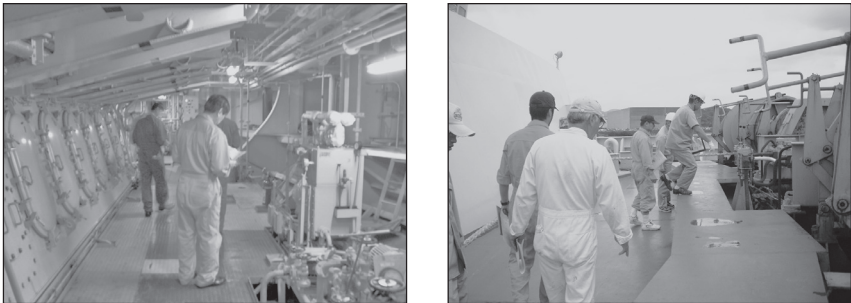


表 2－1 チェックリストの内容

整理・整頓 転倒防止 係船機器，漁労機器 危険の回避 照 明 作業のしやすさ 情報伝達・衛生設備	（項目例） 1. 工具，漁具などのために，使いやすくわかりやすい棚，場所を設けます。 12. 機械の動く部分や，危険な部分には，ガードを取り付けます。
--	--